

「つくる」「まもる」「そなえる」

みず みどり た もの
水、緑、いのち、食べ物、
ひと しぜん めぐ い
人は自然からたくさんの恵みをもって生きています。
「ありがとう!」です。

たいふう じしん つなみ かざん ふんか
でもときには台風や地震や津波、火山の噴火となって、
さいがい ひ お
災害を引き起こします。
しぜん
「こわいなあ!」・・・それも自然です。

しぜん ちから おお がけ くず ていぼう こわ
自然の力は大きくて、崖が崩れたり、堤防が壊れたり、
はし お いえ なか
橋が落ちたり、家が流されたりします。

やまくず どうろ
山崩れで道路がふさがれてしまうと
きゅうじょたい ひさいち い つ
救助隊も被災地に行き着けません。
けんせつぎょう はたら わたし いちばん か
そんなときは建設業で働く私たちが一番に駆けつけます。
どしゃ と きゅうじょたい とお
ガレキや土砂を取りのぞいて、救助隊を通し、
すく しょくりょう くすり とど
いのちを救い、食糧や薬を届けます。

みち はし し わたし
道や橋のことをいちばんよく知っているのは、つくった私たち。
ひさいち ひと まいにち もど
だから、被災地の人たちがもとの毎日に戻れるよう、
いちばん か がんば
一番に駆けつけ、頑張ります。



ぎじゆつ
ICTという技術のおかげで
ひが い ぼうす しら
ドローンで被害の様子を調べたり、
ゆくえふめい ひと さが
行方不明の人を探したり、
はな ほうじゆう
ショベルカーを離れたところから操縦したり、
さいがい いげんば あんぜん さぎょう
災害現場でも安全に作業が
すすめられるようになりました。

し
知っているかな、
なんぜんねん まえ げすいどう
何千年も前に下水道があったこと。
むかし ひと
ずっとずっと昔から、人は「つくる」ことで
べんり あんぜん
くらしを便利に安全にしてきたのです。

もちろん「つくる」だけじゃなく
さいがい
災害に「そなえる」ことも
く
みんなのいのちと暮らしを「まもる」ことも
わたし だいじ だいじ しごと
私たちの大事な大事な仕事。
まえ
ずっとずっと前から、いつもいつまでも、
あんぜん あんしん とど
みんなに安全と安心を届けることが、
わたし しめい
私たちの使命なのです。

BUILD & PROTECT あなたの街をつくる・まもる

一般社団法人 徳島県建設業協会

770-0931 徳島市富田浜2-10 tel.088-622-3113
<http://www.tokuken.or.jp>